J-GLOBALへのアクセスはこちら
https://jglobal.jst.go.jp/

J-GLOBALの便利な機能

※画面はイメージです。実際の検索結果画面とは異なります。

登載データ一覧（2024 年 1 月現在）

研究者（約36万人）
日本国内の研究者、海外で研究活動を行っている日本人研究者の氏名、所属機関、職名、研究分野、発表論文等。研究者の略歴が把握できます。

文献（約6,572万件）
国内外の主要な科学技術・医学・薬学分野の文献の書誌（タイトル、著者、発表資料、巻号頁等）、抄録等。論文等の概要を短時間で把握できます。2022 年3月よりプレプリント文献の登載開始。

特許（約1,546万件）
特許庁にて公開されている特許情報のうち書誌情報（タイトル、出願番号、発明者等）。特許の概要を短時間で把握する際に便利です。

研究課題（約2.7万件）
JSTが国費で運営する研究支援制度で採択された研究課題の研究概要、実施期間、実施研究者等。「いつ誰に何が研究されているのか」が把握できます。

機関（約88万機関）
科学技術・医学・薬学分野に関わる国内の大学、公的機関・企業・研究所等の機関名、代表者、所在地、事業概要等。機関の概略が把握できます。

科学技術用語（約34万語）
科学技術用語に関する同義語、関連語、上位語・下位語等。Sciterm（学術用語集）を 2016 年 3 月末から統合。科学技術の辞書として利用できます。

化学物質（約379万件）
有機化合物およびその混合物を対象とし、日本語名、英語名、法規制番号、構造情報等。「文字列検索」だけでなく、「構造検索」も可能です。

資料（約18万誌）
「文献」情報を作成するために収集した国内外の雑誌、会議録、公共資料等の資料名、刊行頻度、発行機関等。資料名の変更や統廃合の情報も掲載しています。

研究資源（約2,500件）
国内外の大学・公的研究機関等が保有するデータベース、ソフトウェア、材料、研究機器等の研究資源に関する概要、所在情報等について掲載しています。

お問い合わせ：国立研究開発法人科学技術振興機構 サービス支援センター　helpdesk@jst.go.jp

J-GLOBAL
科学技術総合リンクセンター

科学技術情報の検索に、異分野の情報の発見に

つながる、
ひろがる、
ひらめく。

無料

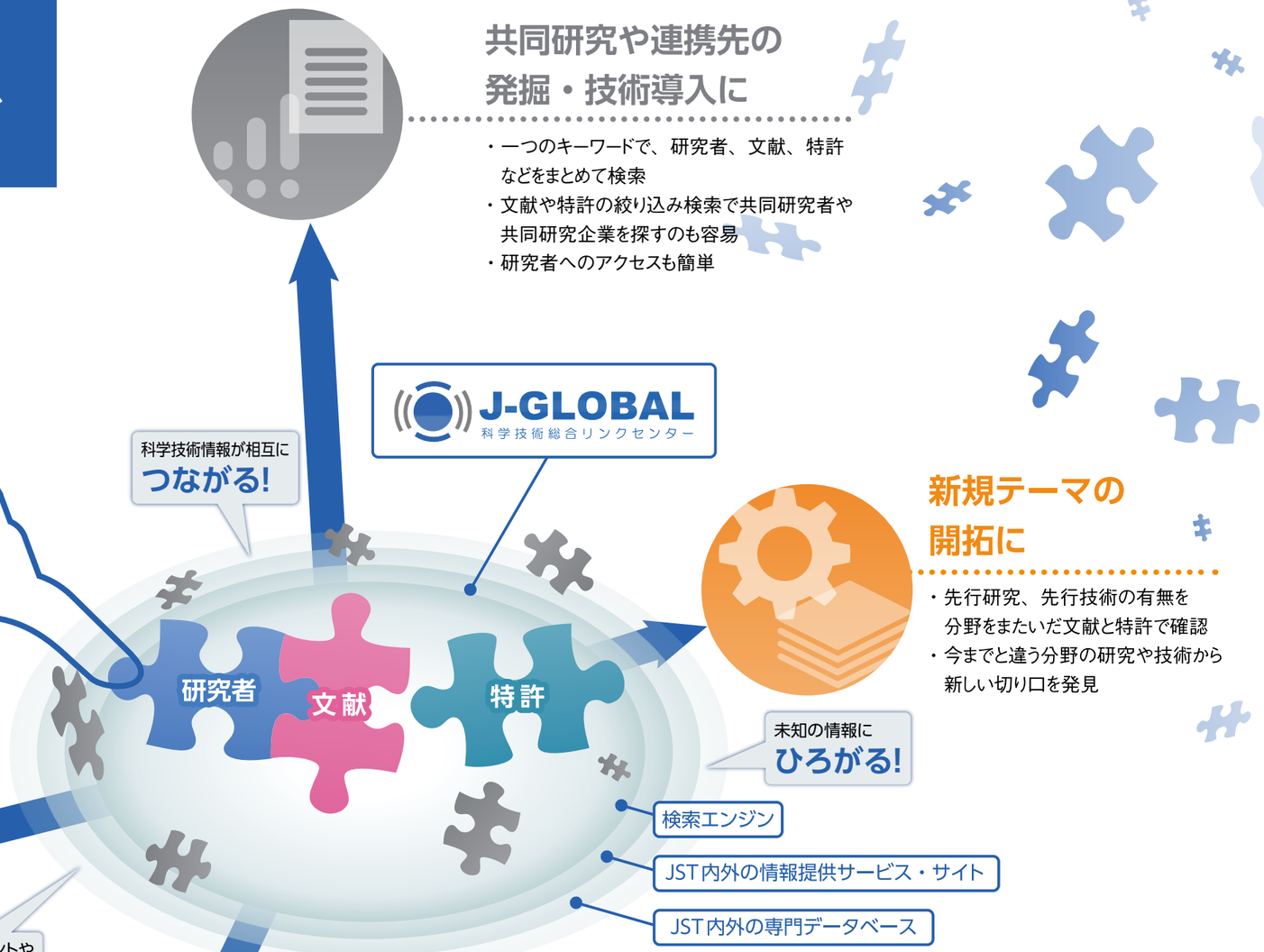
科学技術情報を統合的に検索できるWebサービス
https://jglobal.jst.go.jp/

国立研究開発法人
科学技術振興機構

異分野の「知」を探索し、新しい発想、シーズにつなぐ

J-GLOBALは「つながる、ひろがる、ひらめく」をコンセプトに、
研究者、文献、特許、化学物質など個別に提供されることの多かった
科学技術に関連する情報を一つにまとめ、つないでいます。
個々の情報の検索のほか、次々に情報をたどって「探索」することで、
異分野の知や意外な発見を支援するサービスです。

科学技術情報を自由に組み合わせることで新しい発想、シーズが生まれます。



共同研究や連携先の発掘・技術導入に

- 一つのキーワードで、研究者、文献、特許などをまとめて検索
- 文献や特許の絞り込み検索で共同研究者や共同研究企業を探すのも容易
- 研究者へのアクセスも簡単

新規テーマの開拓に

- 先行研究、先行技術の有無を分野をまたいだ文献と特許で確認
- 今までと違う分野の研究や技術から新しい切り口を発見

研究・技術の動向把握に

- 文献の時系列のトレンドや絞り込み検索で技術の動向、プレーヤーを把握
- 専門外の分野でも同義語や表記ゆれを辞書サポート、高度な検索が簡単に

新たな用途開拓やブレークスルーに

- 著者や引用などのつながりから「通常の検索では見つからない」情報を発見
- 関連検索から「関係あるけれど、ちょっと違う、分野が異なる」情報を発見

研究者を探すなら、文献を探すなら、特許を探すならまずJ-GLOBAL！
36万人の研究者情報、6,572万件の文献、1,546万件の特許などへ手軽に、無料でアクセス※

※2024年1月時点

- JSTのデータベースを中心に信頼できる情報にしぼって効率的に探せます。
  検索結果からJ-GLOBALにつながるJST内外のサイトでより詳しい情報が得られます。
- 外国語で書かれた文献も日本語で探せます。
- 詳細画面から原文（一次情報）へリンクしています。
- MyJ-GLOBALに登録するともっと便利な機能を使うことができます。
  ―アラート機能：登録したキーワードの新着論文（ただしプレプリント文献は除く）や研究課題、特許の件数をメールで受け取ることができます。
  ―クリップ機能：よく閲覧する情報をお気に入りとしてまとめることができます。
  そのほか、研究者へのコンタクトや医学系文献の抄録を閲覧することなどができます。
  ※医学系文献の抄録の閲覧にはMyJ-GLOBALへの登録が必要となります。

詳しい情報はこちら　J-GLOBALについて　：https://jglobal.jst.go.jp/aboutus/home